

DEPARTMENT OF PHYSICS
OSAKA IMPERIAL UNIVERSITY.

DATE
NO. 1

漢文会 五月二十一日

~~Fe, Co, Ni の Ferromagnetismus の起源~~

(J. C. Slater, Phys. Rev. 49, 537, 1936)

理論物理学の理論は個々の物質の性質の性質をもつて個々の物理現象の説明を試みる事に加えてあるが、その物理現象の説明は必ずしもそれらの物理現象を直接に説明する事ではあるが、必ずしも直接の説明をする事ではある。

この Ferromagnetismus の起因は Heisenberg - Bloch が一級微小量の問題として、それを Fermi, Fe, Co, Ni が Ferr. なることを考慮して得た結果である。Slater はこの論文で、この問題を定量的とし、また確実な物理的成り立つことを示す。

先 Ferromagnetismus origin は Heisenberg によるもので、classical な Weiss の Hypothesis によると、ferromagnetic 原子の external field H と molecular field γJ と、これが magnetic polarization γJ を生む。これが total field H

$$H + \gamma J$$

unit mol

の形になる。かくは field が realization する orientation によって resultant magnetic pol が生む。

$$T < \frac{v \cdot n \mu_0^2}{k} = \Theta \quad : \text{Curie Point}$$

where, $H \rightarrow 0$ の limit での spontaneous magnetisation が M_s , $\mu_0 = \frac{h}{4\pi m_e}$ (Dipole magneton)